

**平成30年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	上期の実績値 26,640

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30 (上期)	H30 (通期)
	来館者数 (人)		38,595	50,278	48,895	48,950	42,570	26,640
貸し室稼働率 (%)			-	-	-	-	0	
講座開催回数 (回)		26	16	17	14	13	12	
講座参加者数 (人)		529	409	394	255	229	130	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018) 計画	平成30年度 (2018) 実績 (上期)	
		収入				
	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	377	380	456	169	
	その他	213	220	200	101	
	指定管理委託料	16,015	15,888	16,476	9,876	
	①合計	16,605	16,488	17,132	10,146	
支出	維持管理	光熱水費	1,537	1,450	1,450	653
		清掃等委託料	262	314	333	203
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	400	400	400	193
	運営	人件費	10,034	10,039	10,280	5,189
		事業等経費	1,611	1,762	1,772	1,114
		その他	2,735	2,563	2,897	834
	指定管理納付金	0	0	0	0	
	②合計	16,579	16,528	17,132	8,186	
	純収支 (①-②)	26	△ 40	0	1,960	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H25	H26	H27	H28	H29	H30 (上期)
	市の収入		6	4	3	2	2
(内、使用料収入)		6	4	3	2	2	0
市の支出		15,014	14,997	16,202	16,015	15,888	9,876
(内、指定管理委託料)		15,014	14,997	16,202	16,015	15,888	9,876
実質経費 (歳出-歳入)		15,008	14,993	16,199	16,013	15,886	9,876

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果					
		指定管理者自己評価		施設担当課評価			
		評価	特記事項	評価	担当課所見		
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	不法投棄等、異常がないか毎朝園内を巡回。毎週1回施設の点検を実施。備品は台帳を作成し適切に管理。修繕業務は市と適宜協議し実施。	A	館内は清掃が行き届き、常に清潔に保たれている。備品等は、台帳を整備し適切に管理されている。また、施設の修繕においても、市と協議しながら必要に応じ適切に実施している。	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		A		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B		
職員配置などの実施体制	職員研修は、計画どおり実施しているか。	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	運営が円滑に行える人員を配置し、月1回運営会議の実施により防災の意識を高めている。	A	バラの見頃の時期には、配置人員を増やすなど、適切な人員配置が行われている。	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A	B			
		緊急時の連絡体制は整っているか。	B	B			
防犯・防災対策への取組状況	避難訓練を実施しているか。	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時に備え連絡網を作成。AEDの定期的な日常点検や避難訓練を実施している。	A	緊急連絡網の掲示や避難訓練等、防災対応への積極的な取組みが見られる。	
		避難訓練を実施しているか。	A	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者満足度調査や講習会時のアンケート調査を実施し、利用者の意見を運営に反映するように努めている。苦情に関しては市と連携し迅速に対応している。	B	利用者満足度調査を行っており、施設管理や講習会等に利用者の意見を活かすよう努力している。	
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業は計画通りに実施している。	A	季節に合った展示・講習会が定期的に行われている。
			施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	B		
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類、個人情報等は鍵付書庫で適切に保管。バラの開花情報はこまめに更新。	B	ホームページや広報紙を活用して利用者への情報提供を行っている。個人情報についても適切に管理されている。
			利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A	B		
			ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A	A		
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	収支計画に基づき運営している。経理処理は税理士のチェックを受けるなど適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。			A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。来館者への対応や展示・講習会の内容、利用者への情報提供等については満足いくものである。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年5月1日～平成30年6月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い38% 良い41%	今後も、より多くの来館者に満足していただけるような対応を心がける。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足30% 満足49%	今後も、利用者の意見を反映できるよう、魅力のある講座・展示の企画に取り組む。
回答者数	(自由意見) いつ来ても清潔が保たれ清掃が行き届いており、好感が持てる。	また来館していただけるよう、現在の状態を維持していく。
63		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	特になし